

ジノテフラン (案)

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

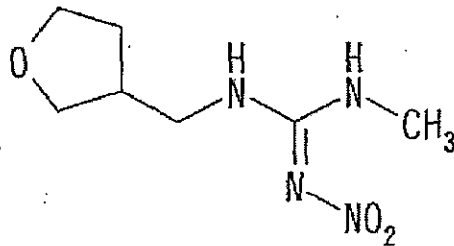
(1) 品目名：ジノテフラン [Dinotefuran (ISO)]

(2) 用途：殺虫剤

テトラヒドロフリルメチル基を有するネオニコチノイド系殺虫剤である。主な作用機序は、神経のシナプス後膜にあるニコチン性アセチルコリン受容体に対するアゴニスト作用によるものと考えられている。

(3) 化学名：(RS)-1-methyl-2-nitro-3-(tetrahydro-3-furylmethyl)guanidine (IUPAC)
N-methyl-*N*'-nitro-*N*"-[(tetrahydro-3-furanyl)methyl]guanidine (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_7H_{14}N_4O_3$
分子量	202.21
水溶解度	40 g/L (20°C, pH 6.98)
分配係数	$\log_{10}P_{ow} = -0.549$ (25°C)

(メーカー提出資料より)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

なお、**作物名**、**使用方法**のように記載しているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

(1) 国内での使用方法

①0.35%ジノテフラン粉剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
	カメムシ類	3~4kg/10a				

②0.5%ジノテフラン粉剤

作物名	適用場所	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	—	ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類 イナゴ類 イネドロオイムシ ニカメイチュウ フタオビコヤガ	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
だいず		カメムシ類 フタスジヒメハムシ ダイズサヤタマバエ					3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
えだまめ							2回以内

③10%ジノテフラン液剤

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲		ツマグロヨコバイ	1000倍	60~150L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
				25L/10a				
		カメムシ類 ウンカ類	8倍	0.8L/10a				
			30倍	3L/10a				
だいた		カメムシ類 フタスジヒメハムシ	1000倍	100~300L/10a	2回以内		散布	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
		カメムシ類	8倍	0.8L/10a			無人ヘリコプターによる散布	
							空中散布	
えだまめ		カメムシ類 フタスジヒメハムシ	1000倍	100~300L/10a			散布	2回以内

④4%ジノテフラン・48%プロベナゾール水和剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 イネズグムシ イネトヨムシ ウンカ類	500g/10a	移植時	1回	ペースト肥料に混合し側条施肥田植機で施用する	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)

⑤10%ジノテフラン・8%トリシクラゾール水和剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	いもち病 ウンカ類 ツマグロヨコバイ カメムシ類	1000倍	60~150L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理および側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
		250~300倍	25L/10a				
		8倍	0.8L/10a				

⑥15%ジノテフラン・クロラントラニリプロール水和剤

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ジノテフランを含む 農薬の 総使用回数
キャベツ	アブラムシ類 コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ	100 倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約1.5~4.0L) 当り0.5L	定植 前日 ~ 定植時	1 回	灌注	3回以内 (育苗期の株元散布、定 植時の土壌混和及び灌注 は合計1回以内、散布は2 回以内)
はくさい	アブラムシ類 コナガ アオムシ ヨトウムシ						3回以内 (定植時の土壌混和及び 灌注は合計1回以内、散 布は2回以内)
レタス	アブラムシ類 オオタバコガ カブラヤガ ナモグリハエ ハスモンヨトウ						3回以内 (育苗トレイへの灌注は 1回以内、散布は2回以 内)

⑦1%ジノテフラン粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ イネドロオイムシ カメムシ類	3kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)	
きゅうり	ハモグリバエ類	2g/株	育苗期	1回	株元散布	4回以内 (育苗期の株元散布、定植時の土壌混和及び定植時の株元散布は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)	
	ハモグリバエ類 アザミウマ類		定植時		植穴土壌混和		
	アブラムシ類 コナジラミ類	1g/株	育苗期		株元散布		
			生育期 但し、収穫14日前まで				
	1~2g/株	定植時	植穴土壌混和				
うり類 (漬物用)	アザミウマ類	2g/株	定植時		植穴土壌混和		3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
	アブラムシ類 コナジラミ類	1~2g/株					
メロン	ハモグリバエ類	2g/株	育苗期		1回		株元散布
	ハモグリバエ類 アザミウマ類		定植時	植穴土壌混和			
	アブラムシ類 コナジラミ類	1g/株	育苗期	株元散布			
			定植時	植穴土壌混和			
すいか	ワタアブラムシ	2g/株	定植時	1回	植穴土壌混和	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)	
			生育期 但し、収穫21日前まで		株元散布		
			育苗期				

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメチアザンを含む農薬の総使用回数
かぼちゃ	アブラムシ類	2g/株	定植時	1回	植穴 土壌 混和	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
なす	ハモグリバエ類	2g/株	育苗期		2回以内	株元 散布
	ハモグリバエ類 アザミウマ類	1~2g/株	定植時	植穴 土壌 混和		
	アブラムシ類 コナジラミ類	1g/株	育苗期 生育期 但し、 収穫前日 まで	株元 散布		
トマト ミニトマト	ハモグリバエ類	1~2g/株	育苗期	1回	植穴 土壌 混和	5回以内 (育苗期の株元散布は1回以内、定植時の灌注は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
	コナジラミ類	1g/株	定植時		2回以内	
	コナジラミ類 アブラムシ類		育苗期 生育期 但し、 収穫前日 まで			
	定植時		植穴 土壌 混和			
ピーマン	アザミウマ類	1~2g/株	定植時	1回	植穴 土壌 混和	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
	アブラムシ類	1g/株	育苗期		2回以内	
			生育期 但し、 収穫前日 まで			
とうがらし 類	アザミウマ類	1~2g/株	定植時	1回	植穴 土壌 混和	4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
	アブラムシ類	1g/株	育苗期		株元 散布	
			生育期 但し、 収穫14日前 まで			
とうがらし (葉)	アザミウマ類 アブラムシ類	1g/株	定植時 但し、収穫 30日前まで		植穴 土壌 混和	1回

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメチアミンを含む農薬の総使用回数
キャベツ	アブラムシ類	2g/株	育苗期	1回	株元散布	3回以内 (育苗期の株元散布、定植時の土壌混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
	アオムシ コナガ	2~3g/株	定植時		植穴土壌混和	
	ハイマダラノメイガ	3g/株				
はくさい	アブラムシ類	2g/株	定植時		植穴土壌混和	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
	アオムシ コナガ	2~3g/株				
	ハイマダラノメイガ	3g/株				
ブロッコリー	アブラムシ類 コナガ	2g/株			3回以内 (定植時の土壌混和及び灌注は合計1回以内、散布は2回以内)	
ねぎ	アザミウマ類 ハモグリバエ類	6kg/10a	定植時	2回以内	株元散布	4回以内 (育苗トレイへの灌注及び定植時の株元散布は合計1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
			生育期 但し、 収穫3日前 まで			
にんじん	ハモグリバエ類	9kg/10a	は種時	1回	播溝土壌混和	4回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノフランを含む農薬の総使用回数				
だいこん	アブラムシ類	6kg/10a	は種時	1回	播溝 土壌混和	5回以内 (は種時の粒剤の 播溝土壌 混和は1回 以内、は種時の粒 剤の全面土壌混和 は1回以内、生育 期の粒剤の散布は 1回以内、生育期 の水溶性剤の散布は 2回以内)				
	キスジノミハムシ	4~6kg/10a			生育期 但し、 収穫30日前 まで	全面 土壌混和	散布	3回以内 (は種時の土壌 混和は1回以内、 散布は2回以内)		
9kg/10a		かぶ	キスジノミハムシ アブラムシ類			は種時			播溝 土壌混和	4回以内 (は種前の 育苗培土混和は1 回以内、育苗期の 株元散布及び定 植時の土壌混和 及び育苗トレイへの 灌注は合計1回 以内、散布は 2回以内)
レタス 非結球レタス	ナモグリバエ		培土1L当 り15g		は種前	育苗 培土混和	植穴 土壌混和	3回以内 (は種時及び定 植時の土壌混和 は合計1回以 内、散布は 2回以内)		
	アブラムシ類 ナモグリバエ	1g/株	育苗期後半		株元散布	チンゲンサイ			キスジノミハムシ	6kg/10a
非結球 あぶらな科 葉菜類 (チンゲンサイ を除く)	アブラムシ類 キスジノミハムシ	アブラムシ類	定植時		土壌混和		なばな類	アブラムシ類		
	アブラムシ類		定植時		土壌混和					

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメチアザンを含む農薬の総使用回数
ほうれんそう	アブラムシ類	6kg/10a	は種時	1回	播溝 土壌混和	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
しゅんぎく	ハモグリバエ類	9kg/10a				定植時
いちご	ワタアブラムシ	0.5~1g/株			植穴 土壌混和	1回
かんきつ (苗木)	ミカンハモグリガ	20g/株	育苗期	5回以内	株元散布	5回以内
くわい	アブラムシ類	3kg/10a	収穫30日前まで	3回以内	散布	3回以内
オクラ						
さやえんどう	ハモグリバエ類	9kg/10a	生育期 但し、 収穫14日前まで	1回	株元散布	3回以内 (株元散布は1回以内、散布は2回以内)
だいず	フタスジヒメハムシ	6kg/10a	は種時		播溝 土壌混和	3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
食用ぎく	アブラムシ類	1g/株 (但し、10a 当り30kg まで)	定植時		植穴 土壌混和	3回以内 (定植時の土壌混和は1回以内、 散布は2回以内)
	マメハモグリバエ	2g/株 (但し、10a 当り30kg まで)				
茶	クワシカバアブラムシ	12kg/10a	摘採7日前まで	2回以内	株元 土壌混和	2回以内

⑧1%ジノテフラン・4%ベンフラカルブ粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	イトメイムシ イネズグラムシ	育苗箱 (30×60×3cm、使用土 壌約 5L) 1箱当り 50g	移植 当日	1回	育苗箱 の上から 均一に 散布す る。	4回以内 (育苗箱への処理及び側条 施用は合計1回以内、本田 での散布、空中散布、無人ヘ リ散布は合計3回以内)
ねぎ	ネギアザミヤ ネギハモグリハエ	3~6kg/10a	定植時		株元 散布	4回以内 (育苗トレイへの灌注及び 定植時の株元散布は合計1 回以内、生育期の株元灌注 は1回以内、散布は2回以 内)
きゅうり	コナジラミ類 シキイロアザミヤ	1g/株				4回以内 (育苗期の株元散布、定植時 の土壌混和及び定植時の株 元散布は合計1回以内、定植 後の株元散布は1回以内、 散布は2回以内)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
なす	コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	1g/株	定植時	1回	株元 散布	3回以内 (育苗期の株元散布、定植 時の土壌混和及び定植時 の株元散布は合計1回以 内、散布及び定植後の株元 散布は合計2回以内)
メロン	コナジラミ類 ミナミキイロアザミウマ	1g/株				3回以内 (育苗期の株元散布、定 植時の土壌混和及び定植 時の株元散布は合計1回 以内、散布は2回以内)

⑨2%ジノテフラン粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ イネミズゾウムシ イネドロオイムシ イネクロカメムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約 5L) 1箱当り 50g	は種前	1回	育苗箱 の床土又は 覆土に 均一に 混和する。	4回以内(育苗箱への 処理及び側条施用は 合計1回以内、本田 での散布、空中散布、 無人ヘリ散布は合計 3回以内)
			は種時覆土前 ~移植当日		育苗箱の上 から均一に 散布する。	
			移植3日前 ~移植当日			

⑩3%ジノテフラン粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	1kg/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
	カメムシ類				無人ヘリコプターによる散布	

⑪5%ジノテフラン・15%ピロキロン粒剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	ツマグロヨコバイ	1kg/10a	出穂5日前まで	2回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
	いもち病 ウンカ類 カメムシ類				無人ヘリコプターによる散布	

⑫12%ジノテフラン剤

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲	カメムシ類	250g/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
	ウンカ類 ツマグロヨコバイ	250~500g/10a				

⑬20%ジノテフラン水溶剤

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
稲		カメシ類	2000倍	60~150L /10a	収穫7日前まで	3回以内		4回以内 (育苗箱への処理及び側条施用は合計1回以内、本田での散布、空中散布、無人ヘリ散布は合計3回以内)
		ウカ類 ツマグロヨコバイ	3000倍					
ピーマン		アブラムシ類	2000~ 3000倍	100~300L /10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
		コジラミ類						
		アザミヤカ類	2000倍					
トマト ミニトマト	—	コジラミ類	100倍	セル成型育苗 トレイ1箱または はへーパースポット 1冊(30× 60cm・使用土 壌約1.5~ 4.0L)当り 0.5L	定植時	1回	灌注	5回以内 (育苗期の株元散布は1回以内、定植時の灌注は1回以内、定植時の土壌混和は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
			2000~ 3000倍					
なす		コジラミ類	2000~ 3000倍	100~300L /10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内 (育苗期の株元散布、定植時の土壌混和及び定植時の株元散布は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
		アブラムシ類	3000倍					
		アザミヤカ類	2000倍					
とうがらし類		アブラムシ類	3000倍					4回以内 (育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、定植後の株元散布は1回以内、散布は2回以内)
		アザミヤカ類	2000倍					

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	ジノテフラン を含む農薬の 総使用回数						
かぼちゃ	—	アブラムシ類	2000倍	100～ 300L /10a	収穫前日 まで	2回 以内	散布	3回以内 (定植時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)						
きゅうり		アブラムシ類 コナジラミ類	2000～ 3000倍					アザミウマ類	2000倍	4回以内 (育苗期の株 元散布、定植 時の土壌混 和及び定植 時の株元散 布は合計1回 以内、定植後 の株元散布 は1回 以内、散布は 2回以内)				
		すいか	アブラムシ類							2000～ 3000倍	アザミウマ類	2000倍	4回以内 (育苗期の 株元散布及び 定植時の土壌 混和は合計 1回以内、 定植後の株元 散布は1回 以内、散布は 2回以内)	
メロン			コナジラミ類					アブラムシ類	3000倍	アザミウマ類			2000倍	3回以内 (育苗期の株 元散布、定植 時の土壌混 和及び定植 時の株元散 布は合計1回 以内、散布は 2回以内)
			うり類 (漬物用)											コナジラミ類 アザミウマ類
にがうり		コナジラミ類						2000倍	アブラムシ類	2000倍	アザミウマ類	2000倍	2回以内	
ズッキーニ		アブラムシ類	2000倍										アザミウマ類	2000倍

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジメフェンを含む農薬の総使用回数
まくわうり	-	アブラムシ類	3000倍	100~300L/10a	収穫3日前まで	1回	散布	1回
クレソン			2000~3000倍			3回以内		3回以内
ブロッコリー			100倍			セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約1.5~4.0L) 当り0.5L		定植時
セルリー		アブラムシ類	2000倍	100~300L /10a	収穫14 日前まで	2回 以内	散布	2回以内
はくさい		アブラムシ類	2000~ 3000倍		収穫3日 前まで			3回以内 (定植時の土壌混 和は1回以内、散 布は2回以内)
キャベツ		アブラムシ類 コガ アオムシ ハイマダラノメイガ	50~ 100倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌約3L) 当り0.5L	定植前日 ~定植時	1回	灌注	3回以内 (育苗期の株元散 布、定植時の土壌 混和及び 灌注は合計1回 以内、散布は 2回以内)
レタス		アブラムシ類	2000~ 3000倍	100~300L /10a	収穫3日 前まで	2回 以内	散布	4回以内 (は種前の育苗 培土混和は 1回以内、 育苗期の株元散 布及び 定植時の土壌 混和及び育苗ト レイへの 灌注は合計 1回以内、散布 は2回以内)
		ハスモンヨトウ	50倍	セル成型育苗 トレイ1箱または ペーパーポット1冊 (30×60cm・ 使用土壌 約1.5~4.0L) 当り0.5L	定植前日 ~定植時	1回	灌注	
		アブラムシ類 タモグリバエ	50~ 100倍					

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
非結球レタス		アブラム類	2000～3000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	4回以内 (は種前の育苗培土混和は1回以内、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和及び育苗トレイへの灌注は合計1回以内、散布は2回以内)
		ハモンヨトウ	50倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約1.5～4.0L)当り0.5L	定植前日～定植時	1回	灌注	
だいこん		アブラム類	3000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	5回以内 (は種時の粒剤の播溝土壌混和は1回以内、は種時の粒剤の全面土壌混和は1回以内、生育期の粒剤の散布は1回以内、生育期の水溶性剤の散布は2回以内)
		かぶ			収穫3日前まで			3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)
ねぎ		アザミヤ類	2000倍	100～300L/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	4回以内 (育苗トレイへの灌注及び定植時の株元散布は合計1回以内、生育期の株元灌注は1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計2回以内)
		アザミヤ類 ネハモグリバエ	50倍	セル成型育苗トレイ1箱またはペーパーポット1冊(30×60cm・使用土壌約1.5～4.0L)当り0.5L	定植前日～定植時	1回	灌注	
		アザミヤ類 ネハモグリバエ トビイロヒョウタンゾウムシ	400倍	0.4L/m ²	生育期 但し、収穫14日前まで		株元灌注	
にら		ネアザミヤ	400倍	0.4L/m ²	生育期 但し、収穫14日前まで	1回	株元灌注	3回以内 (生育期の株元灌注は1回以内、散布は2回以内)
		ネアザミヤ アブラム類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
アスパラガス	—	アザミヤ類 コジラミ類 シヨウホシクビナガハムシ	2000倍	100～800L /10a	収穫 前日まで	3回以内	散布	3回以内
にんじん		アブラムシ類		100～300L /10a	収穫7日 前まで	2回以内		4回以内 (は種時の 土壌混和は 1回以内、 生育期の 株元灌注は 1回以内、散布 は2回以内)
		トビイロヒヨウタンゾウムシ	400倍	0.4L/m ²	生育期 但し、 収穫21日 前まで	1回	株元 灌注	
しゅんぎく		アブラムシ類	3000倍	100～300L /10a	収穫 前日 まで	2回 以内	散布	3回以内 (は種時及び 定植時の土 壌混和は合 計1回以 内、散布は 2回以内)
ほうれんそう					3回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)			
チンゲンサイ					3回以内 (は種時及び 定植時の土 壌混和は合 計1回以内、散布 は2回以内)			
非結球あぶらな 科葉菜類 (チンゲンサイ を除く)					3回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)			
なばな類					3回以内 (は種時の土 壌混和は1回 以内、散布は 2回以内)			
		アブラムシ類	3000倍		収穫 3日前 まで			
		キジノミハムシ	2000倍					
	アブラムシ類	3000倍						
	キジノミハムシ	2000倍						
	アブラムシ類	3000倍						
	キジノミハムシ	2000倍						

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数	
ばれいしょ	—	ワタアブラムシ	2000倍	100~300L /10a	収穫7日前まで	2回以内	散布	2回以内	
かんしょ		コジラミ類			収穫3日前まで	1回		1回	
だいず		カメムシ類 ダズサヤタマハエ	3000倍		収穫7日前まで	2回以内		3回以内 (は種時の土壌混和は1回以内、散布は2回以内)	
		フタジヒメハムシ							
えだまめ		カメムシ類 ダズサヤタマハエ	2000倍		2回以内	2回以内		2回以内	
		フタジヒメハムシ	3000倍						
さやえんどう		アブラムシ類 ハモグリバエ類	2000倍		200~700L /10a	収穫前日まで		3回以内	3回以内 (株元散布は1回以内、散布は2回以内)
らっきょう		アザミウマ類							
オクラ		アブラムシ類				2回以内		2回以内	3回以内 (株元散布は1回以内、散布は2回以内)
すいぜんじな									
ふき	コジラミ類	3回以内		3回以内		3回以内			
せり	アブラムシ類								
りんご	アブラムシ類 キンモンホリガ シクイムシ類 ギンモンハモグリガ クワコナカイガラムシ カメムシ類	2000倍		200~700L /10a		収穫前日まで	3回以内	3回以内	
もも	モモヨッキリゾウムシ								
ネクタリン	アブラムシ類 モモハモグリガ シクイムシ類 カメムシ類	2000倍		200~700L /10a		収穫前日まで	2回以内	2回以内	
おうとう	オウトウショウジヨウハエ カメムシ類								
なし	アブラムシ類 シクイムシ類 カメムシ類 ケムシ類 クワコナカイガラムシ	2000倍	200~700L /10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内			
かき	カメムシ類 コナカイガラムシ類 カキノケムシガ チャノキイロアザミウマ カキタアザミウマ								
マンゴー	チャノキイロアザミウマ	2000倍	200~700L /10a	収穫前日まで	3回以内	4回以内 (塗布は1回以内、散布は3回以内)			
						3回以内			

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノフランを含む農薬の総使用回数			
小粒核果類		アブラムシ類 カメムシ類	2000倍		収穫 前日まで	3回 以内		3回以内			
ぶどう		フタテンヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ コカカラムシ類	3000倍 1000～ 2000倍		収穫 前日まで	3回 以内		3回以内			
かんきつ		チャノキイロアザミウマ コカカラムシ類 ゴマダカミキリ	1000～ 2000倍 1000倍	200～700L /10a	収穫 前日まで	3回 以内	散布	3回以内			
		アブラムシ類 シロハモグリガ カメムシ類 コアホナムグリ ケシスイ類 ミカンハエ アカムカカラムシ ヤノコカラムシ シロキジラミ コナジラミ類 チャノミドリヒメヨコバイ	2000倍								
	びわ	カメムシ類	2000倍						収穫前日 まで	2回以内	2回以内
	キウイフルーツ	カメムシ類	1000～ 2000倍						3回以内	3回以内	
あけび(果実)		カメムシ類	2000倍	収穫14日前 まで							
茶		チャノホリガ チャノミドリヒメヨコバイ チャノキイロアザミウマ ツマグロアオカスシカメ コムカンアブラムシ	2000倍	200～ 400L /10a	摘採7日前 まで	2回 以内	2回以内				
てんさい		カメノコハムシ	1000～ 2000倍	100～ 300L/10a	収穫7日前 まで			3回以内 (灌注は1回 以内、散布は 2回以内)			
		テンサイイモグリハハエ テンサイヒハムシ	100～ 200倍	5L/ハ-パー ポット6冊 (2.5L/m ²)	移植前	1回	灌注				
		テンサイヒハムシ	100～ 240倍	6L/ハ-パー ポット6冊 (3L/m ²)							
しそ科葉菜類 (バジルを除く)		アブラムシ類	3000倍	100～300L /10a	収穫3日前 まで	2回 以内	散布	2回以内			
バジル	アブラムシ類 コナジラミ類	収穫3日前 まで									
しそ(花穂)	アブラムシ類	収穫3日前 まで									